

通学区域の一部変更について（小倉小・東小倉小学校区）

1 変更内容

変更対象地区	変更前の指定校	変更後の指定校
幸区新小倉 2 番 7 号ほか	小倉小学校	東小倉小学校
	南加瀬中学校 (変更なし)	

2 変更対象地区の状況

新川崎地区においては、合計約 2,500 戸の共同住宅（クレストプライムレジデンス）が段階的に建設される計画があり、これまでに 3 棟（B、A・C、E 棟）982 戸が供給され、令和 3 年 3 月末時点で、約 950 世帯、約 2,700 人が居住しています。現在、計画上最大規模の共同住宅約 680 戸の H 棟（プロムナード七番街）が建設中で、本年 12 月下旬には入居開始となり、今後も、残り 3 棟（D、F、G 棟）約 850 戸の共同住宅が段階的に建設される予定です。

3 変更の理由

幸区新小倉 2 番は、小倉小学校区及び南加瀬中学校区に属していますが、既に入居が開始されている住宅には未就学児童も多く、今後児童生徒数の急増が見込まれています。本年 12 月下旬に入居開始となる H 棟（プロムナード七番街）や今後建設予定の 3 棟全てを小倉小学校で受け入れることは不可能であることから、新校開校までの間、当該地区の一部地域（H、D、F 棟）を東小倉小学校の通学区域として暫定的に変更いたします。

なお、令和 7 年に開校予定の新設小学校の通学区域（クレストプライムレジデンス全域を新校とする予定）については、改めて住民説明会等を行い、令和 6 年度中に決定予定です。

4 施行日

教育委員会議決日から施行

5 その他

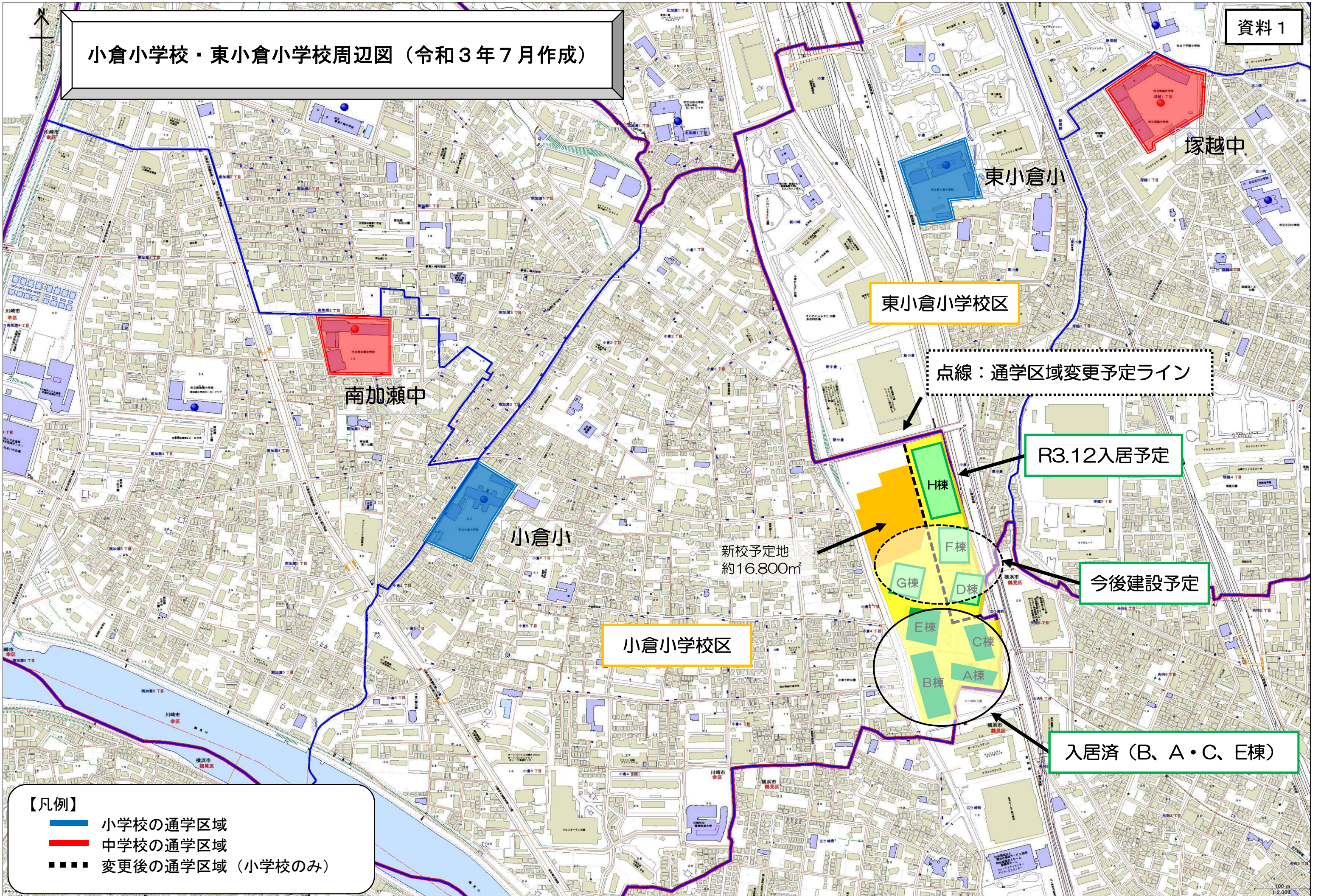
【これまでの対応経過】

- 令和 2 年 5 月 教育委員会及び文教委員会へ「新川崎地区小学校新設事業の進捗状況について」を報告、日吉地区町内会連絡協議会へ説明
- 令和 3 年 4 月 関係学校（小倉小学校、東小倉小学校、南加瀬中学校）への説明
- 6 月 東小倉小学校 P T A への説明
- 7 月 日吉地区町内会連絡協議会への説明

【新設小学校の事業スケジュール（予定）】

- 令和 2 年度 学校用地取得
基本構想・基本計画の見直し
- 令和 3～4 年度 基本設計・実施設計の見直し
- 令和 5～6 年度 小学校新設工事
- 令和 7 年度 開校

小倉小学校・東小倉小学校周辺図（令和3年7月作成）



1 これまでの学校規模の推移

学校名	H28	H29	H30	R1	R2	R3
小倉小学校	610(28) 20(5)	616(27) 19(5)	641(27) 20(5)	688(30) 22(6)	707(33) 23(7)	761(34) 24(7)
南加瀬中学校	688(7) 19(3)	619(19) 18(4)	588(21) 17(4)	568(22) 16(4)	609(19) 17(5)	607(18) 17(4)
東小倉小学校	434(13) 16(4)	468(13) 16(4)	515(13) 17(4)	550(19) 19(4)	587(23) 20(6)	629(23) 20(6)
塚越中学校	580(14) 16(3)	618(17) 17(3)	610(18) 17(4)	661(23) 18(4)	680(26) 19(6)	715(29) 19(5)

※上段は児童・生徒数、下段は学級数、() 内は特別支援学級の別掲

※各年度 5 月 1 日現在の数値

2 今後の学校規模の推計

(1) 通学区域を変更しない場合・・・F 地区全て小倉小・南加瀬中で受け入れ

学校名	R4	R5	R6	R7	R8	R9
小倉小学校	926 28	1,066 32	1,214 37	712 23	690 22	689 23
南加瀬中学校	620 17	614 17	662 18	697 19	721 20	759 20
東小倉小学校	678 21	691 22	700 23	703 23	669 22	635 21
塚越中学校	729 21	756 21	766 21	825 22	842 23	874 23

(2) 通学区域を変更した場合・・・B、A・C、E、G棟は小倉小で受け入れ

H、F、D棟は東小倉小で受け入れ

学校名	R4	R5	R6	R7	R8	R9
小倉小学校	863 27	956 29	1,065 32	712 23	690 22	689 23
南加瀬中学校	620 17	614 17	662 18	697 19	721 20	759 20
東小倉小学校	741 24	801 26	849 28	703 23	669 22	635 21
塚越中学校	729 21	756 21	766 21	825 22	842 23	874 23

※新校開校（R7 予定）までの暫定措置として学区変更を行う。

※上段は児童・生徒数、下段は学級数（特別支援学級の学級数、児童数は含まない。）

※小学校の学級数は少人数学級（35 人学級）の段階的な実施を踏まえた学級編制にて算出

※中学校の学級数は全学年 40 人の学級編制にて算出

※マンション等の急増要素が年度中にあることを想定しており、数値は年度当初とは限らない。

3 新設小学校の児童数・学級数の見込み

年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
児童数	688	878	1,052	1,145	1,216	1,233	1,228	1,174	1,094	1,040
学級数	22	28	33	36	38	38	38	36	34	32